

第 23 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 7 年 1 月 24 日 (金曜)		午前 9 時 30 分 開会																
	休 憩	9:35-9:35	10:00-10:02																
	10:02-10:15	10:15-10:25	10:37-10:50																
	10:53-10:56		午前 11 時 33 分 閉会																
会議場所	3階委員会室																		
出席委員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委 員 中村 和宏																
	副委員長	立川 美穂	委 員 中田智恵子																
	委 員	正村紀美子	委 員 鈴木 健充																
	委 員	木村 淳彦	議 長 梶澤 幸治																
欠席委員 氏 名																			
説明等に 出席した 者の氏名																			
事務局職員	総務係長 竹川 恭史	総務係主査 上田瑞紀																	
<p>1 開 会</p> <p style="padding-left: 20px;">・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。</p> <p>2 議 件</p> <p>(1) 調査事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">ア 令和 6 年芽室町議会定例会 1 月臨時会議の運営について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 1</td> </tr> <tr> <td>イ 議会基本条例の点検・検証結果について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">当日資料 2</td> </tr> <tr> <td>ウ 第 3 回モニター会議開催要領案について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 3</td> </tr> <tr> <td>エ 白樺高校（1 学年）との包括連携協定事業実施要領案について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 4</td> </tr> <tr> <td>オ 令和 6 年度議会報告と町民との意見交換会開催案について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 5</td> </tr> <tr> <td>カ 政務活動費の導入について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 6</td> </tr> <tr> <td>キ 令和 7 年度議会モニターの募集について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 7</td> </tr> <tr> <td>ク 令和 7 年度議員研修計画案について</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">資料 8</td> </tr> </table> <p>3 その他</p> <p>(1) 次回委員会の開催日程（予定）について</p> <p style="padding-left: 40px;">令和 7 年 月 日 (曜) 時 分</p> <p>(2) その他</p> <hr style="border: 0.5px solid black; margin: 10px 0;"/> <p>2 議 件</p> <p>(1) 調査事項</p>				ア 令和 6 年芽室町議会定例会 1 月臨時会議の運営について	資料 1	イ 議会基本条例の点検・検証結果について	当日資料 2	ウ 第 3 回モニター会議開催要領案について	資料 3	エ 白樺高校（1 学年）との包括連携協定事業実施要領案について	資料 4	オ 令和 6 年度議会報告と町民との意見交換会開催案について	資料 5	カ 政務活動費の導入について	資料 6	キ 令和 7 年度議会モニターの募集について	資料 7	ク 令和 7 年度議員研修計画案について	資料 8
ア 令和 6 年芽室町議会定例会 1 月臨時会議の運営について	資料 1																		
イ 議会基本条例の点検・検証結果について	当日資料 2																		
ウ 第 3 回モニター会議開催要領案について	資料 3																		
エ 白樺高校（1 学年）との包括連携協定事業実施要領案について	資料 4																		
オ 令和 6 年度議会報告と町民との意見交換会開催案について	資料 5																		
カ 政務活動費の導入について	資料 6																		
キ 令和 7 年度議会モニターの募集について	資料 7																		
ク 令和 7 年度議員研修計画案について	資料 8																		

ア 令和6年芽室町議会定例会1月臨時会議の運営について

資料1

- ・総務課長：資料1-1説明。
- ・委員長：質疑はないか？
- ・(質疑なし)
- ・立川副委員長：資料1-2説明。
- ・委員長：質疑はないか？
(質疑なし)
- ・委員長：「1」の提案予定事項について、説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定する。次に、資料1の「2 提案予定事項の審査方法について」以降の説明を求める。
- ・立川副委員長：資料1の「2」～「4」の説明。
- ・委員長：質疑・意見はないか？
- ・(質疑なし)
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：以上のとおり決定する。

イ 議会基本条例の点検・検証結果について

当日資料2

- ・立川副委員長：昨年末の第15回全員協議会（12月20日開催）で共通認識を図った「議会基本条例の点検・検証（いわゆる「自己評価」）」について、全議員に対し、1月10日（金）を提出期日としていた評価の集約が完了した。については、議運正副として「分析結果（案）」を整理したので協議願いたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：ただいま協議したことを踏まえ、議運の「分析結果」として決定する。なお、この「分析結果」は、次回の全員協議会（1月30日開催）で共通認識を図ることにする。異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定する。

ウ 第3回モニター会議開催要領案について

資料3

- ・立川副委員長：調査事項「ア」と同様に、昨年末の全協で共通認識を図った事業であり、今年度最後のモニター会議となる。日程が来週に迫っているため、本日は開催要領を最終決定したい。資料について、ポイントを説明する（「趣旨」「議論（評価）テーマ」「議論（評価）手順」及び「モニター出欠予定（P4）」「グループ編成（資料2-2）」）。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：ただいま協議したことを踏まえ、議運で共通認識を図った「開催要領」と

して決定する。なお、今件についても、次回の全員協議会（1月30日開催）で共通認識を図ることとするが、次回全協がモニター会議と同日開催のため、常任委員会正副委員長におかれては、それぞれの構成議員に対して、事前に「開催要領」の情報提供をしていただきたい。異議ないか？

- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

エ 白樺高校（1学年）との包括連携協定事業実施要領案について 資料4

- ・立川副委員長：今件については、昨年末（12月26日）に渡辺委員長が学校に出向き先方と協議したことを踏まえた実施要領案である。資料を説明する（「目的」「事業内容」「場所」「日程」「議会对応（役割分担）」）。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・中田委員：目的の「現職議員の講話を通じて」の部分は実態に即していなく、「政策に反映する」部分も交流に近い内容なので修正等した方が良いのではないか？
- ・委員長：現職議員の講話部分については、当日資料を用いて議員が説明する趣旨である。政策に反映する部分については、この現場から主権者としての意識を高めていくことで、3年生になったときに様々な意見をいただける。
- ・正村委員：「現職議員の講話を通じて」の部分のイメージがつかないので、具体的な内容は？
- ・委員長：シナリオに沿った議場体験を2班に分かれて行っていただき、その後に議員から資料説明を行い、生徒から質疑応答を受ける。
- ・委員長：当日の進行シナリオを準備し、臨むこととする。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：ただいま協議したことを踏まえ、議運案として「実施要領」を決定する。なお、今件についても、次回の全員協議会（1月30日開催）で共通認識を図ることとするが、このことについても、常任委員会正副委員長におかれては、事前にそれぞれの構成委員に対して「実施要領（特に所属委員会の出席日程）」の確認をしていただくよう情報提供をしていただきたい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

オ 令和6年度議会報告と町民との意見交換会開催要領案について 資料5

- ・立川副委員長：この件については、昨年9月から議会全体で検討を重ね、基調講演の講師等との協議も並行させながら開催準備を進めてきた。本日は詳細の調整が全て完了したことから、議運として開催要領を最終決定し、次回全協で共通認識を図り、当日に向けてそれぞれの役割を進めていくこととしたい。資料を説明する（「日時」「会場」「会議構成」「議会報告会」「基調講演」「町民との意見交換会」「参集範囲」「役割分担（議員）」「今後のスケジュール（広報・参加案内等）」「特記事項」）。

- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：ただいま協議したことを踏まえ、議運案として「開催要領」を決定する。なお、今件についても、次回の全員協議会（1月30日開催）で共通認識を図ることにする。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

カ 政務活動費の導入について 資料6

- ・立川副委員長：今件については、まず最初に、昨年末の第15回全員協議会（12月20日開催）で共通認識を図った事項を確認してから、本日の協議に入りたい。前回の全協において、共通認識を図った事項としては、これまでの議会改革諮問会議からの答申や議運及び議会全体での検討経過を踏まえた結果、「本町議会への政務活動費の導入及び必要性については、全議員から異論はなく、全会一致で導入に向けた検討を進めていく」こととしたものである。まずは、このことについて、議運内で確認したい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：副委員長の整理に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・立川副委員長：ただいま確認いただいたことを前提とし、前回全協においては、今後の取組みとして、政務活動費の具体事項を規定する「条例の概要」を議運内で協議することで共通認識を図った。ついては、本日は、本町議会として導入しようとする「政務活動費の内容」について協議したい。
- ・委員長：本日は、「政務活動費の導入について」全体的（俯瞰的）なイメージを共有することを目的とした協議をしたい。資料にまとめた検討事項順（「使途費目」「使途基準」「交付方法」「交付金額」「情報公開方法」「使途審査機能」「内規等」）に各委員の意見を求めたい。
- 「使途費目」について
 - ・中村委員：事務所費、事務費及び人件費は不要
 - ・中田委員：今後のなり手のことを考えるとこのままでよい。
 - ・正村委員：調査研究費、研修費のみでよい。今後課題になれば拡大。
 - ・木村委員：最低な内容で必要があれば増やす方法が良い。調査研究費、研修費、資料作成費、資料購入費のみ。
 - ・立川委員：現状必要でない費目もあるが、今後のことを考えるとこのままで良い。
 - ・鈴木委員：限定した費目の方が町民理解も得られる。調査研究費、研修費のみで良い。
- 「使途基準」について
 - ・委員長：内容はこの案のとおりとする。
- 「交付方法」について

- ・ 中村委員：概算払で1年交付。
- ・ 中田委員：概算払で1年交付。
- ・ 正村委員：概算払で1年交付。
- ・ 木村委員：精算払で都度。
- ・ 立川委員：概算払で1年交付。
- ・ 鈴木委員：概算払で1年交付。

「交付金額」について

- ・ 中村委員：年額12万円。
- ・ 中田委員：年額12万円。
- ・ 正村委員：年額12万円。
- ・ 木村委員：年額12万円以内。
- ・ 立川委員：年額18万円。
- ・ 鈴木委員：年額12万円。

「情報公開方法」について

- ・ 中村委員：記載の4つで良いと思うが、実際はHPと議会だよりが主となる。
- ・ 中田委員：記載の4つで良い
- ・ 正村委員：HPのみ。
- ・ 木村委員：HPのみ。
- ・ 立川委員：HPと議会だより。
- ・ 鈴木委員：HPと議会だより。

「使途審査機能」について

- ・ 中村委員：議会改革諮問会議で良い。
- ・ 中田委員：議会改革諮問会議で良い。
- ・ 正村委員：本来は第三者委員会を設けるのが良いが、現実的には議会改革諮問会議に目的を拡大して入れるのが妥当。
- ・ 木村委員：新たに政務活動費審査会を設け、プラス議長が良い。
- ・ 立川委員：議会改革諮問会議が現実的である。
- ・ 鈴木委員：現状何が適当なのか思いつかない。

「内規等」について

- ・ 中村委員：ガイドラインと運用マニュアル。
- ・ 中田委員：ガイドラインと運用マニュアル。
- ・ 正村委員：ガイドラインと運用マニュアル。
- ・ 木村委員：ガイドラインと運用マニュアル。
- ・ 立川委員：ガイドラインと運用マニュアルのみで、申し合わせ事項は必要に応じ都度作成。
- ・ 鈴木委員：ガイドラインと運用マニュアルのみで、申し合わせ事項は必要に応じ都度作成。
- ・ 委員長：本日の協議を踏まえ、「政務活動費導入に向けての基本的な考え方」として、資料により整理し改めて確認・協議したい。異議ないか？
- ・ (異議なし)

- ・委員長：決定する。

キ 令和7年度議会モニターの募集について 資料7

- ・立川副委員長：新年度の議会モニター募集について、協議したい。議会だより2月号（2月12日発行）及びホームページ等で広く募集したい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

ク 令和7年度議員研修計画案について 資料8

- ・立川副委員長：新年度の議員研修計画案として、5～7月の予定を協議したい。先方との協議に時間を要することから、2月中に確定させたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：決定する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・正副一任

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：議長からないか？
- ・（なし）
- ・事務局からないか？
- ・事務局：議員派遣について情報共有する。「その他資料1」のとおり、昨年12月に東京インタープレイ株式会社から渡辺洋一郎議員（議運委員長）に対して、「自治体DXセミナー」に係る特別講演の講師承引依頼があり、趣旨を鑑みて議員派遣を決定したものである。民間企業主催事業ではあるものの、趣旨は、十勝管内の市町村議員及び事務局職員を対象として「本町議会におけるDXの活用実態」の発表の機会となることから承諾したもので、詳細は資料を各自確認いただきたい。なお、次回の全員協議会（1月30日）において、全議員で共有する予定であることを申し添える。
- ・委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	1名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和7年1月24日

議会運営委員会委員長 渡辺 洋一郎

議長	副議長	局長	係長	主査	係	作成者氏名
						竹川 恭史